

おおさかQネット 「健康づくりに対する意識」に関するアンケート 分析結果概要

■実施期間 平成26年10月14日（火）から平成26年10月20日（月）（7日間）

■回答者数

1,707名／2,285名（回答率：74.7%）

（各項目上段：回答者数、中段：横%、下段：縦%）

性別	年代別								計
	20歳未満	20歳台	30歳台	40歳台	50歳台	60歳台	70歳台	80歳台	
男性	3	9	50	117	145	264	156	8	752
	0.4%	1.2%	6.6%	15.6%	19.3%	35.1%	20.7%	1.1%	100.0%
	50.0%	19.6%	18.8%	25.8%	45.5%	66.3%	75.7%	66.7%	44.1%
女性	3	37	216	337	174	134	50	4	955
	0.3%	3.9%	22.6%	35.3%	18.2%	14.0%	5.2%	0.4%	100.0%
	50.0%	80.4%	81.2%	74.2%	54.5%	33.7%	24.3%	33.3%	55.9%
計	6	46	266	454	319	398	206	12	1707
	0.4%	2.7%	15.6%	26.6%	18.7%	23.3%	12.1%	0.7%	100.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 分析結果の概要

1. 調査目的

府における特定健診（いわゆる「メタボ健診」）の受診率向上に向けたインセンティブの付与、受診メリットに関する的確な情報提供などの施策を、どのように工夫すれば最も効果が上がるのかを明らかにする。

2. 調査仮説と検証結果

仮説1：日頃健康づくりに気を付けている層と、そうでない層では、受診にメリットを感じる度合に差がある。

→結果：日頃健康に気を付ける層ほど、特定健診のメリットを知っており、積極的に受診。

仮説2：受診による個人的・社会的メリットに関する客観的情報を伝えれば、日頃健康づくりに気をつけていない層でも、受診行動をとることに前向きな者の割合が増える。

→結果：日頃健康づくりに気を付けない層でも、特定健診のメリット知れば、受診に積極的に。

仮説3：日頃の健康づくりに気を付けている層と、そうでない層では、各種の受診インセンティブのアイデアに対する興味に差が出る。

→結果：各種の受診インセンティブの効果に対する評価は、日頃健康づくりに気を付けているかいないかで、差は出ない。

仮説4：高価な商品をインセンティブにすれば、日頃健康づくりに気をつけていない層でも、興味を示す者の割合が高くなる。

→結果：インセンティブで「効果あり」とする割合が高いのは、「換金性の高いもの」や「買い物に使えるポイント」などであり、インセンティブの内容を充実すれば興味を示す者の割合が高くなる。

(注)

1. この調査の回答者は、無作為に抽出した府民でなく、府の公募に任意で応募されたインターネットユーザーである。したがって、回答者の構成は、無作為抽出サンプルのように「府民全体の縮図」でなく、アンケートの単純集計データは、調査時点での府民全体の状況を表すものでない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の語句は短縮・簡略化している場合がある。
4. 複数回答のクロス集計については、カイ2乗検定を行っていない。

1. 特定健診の認知度及び受診頻度

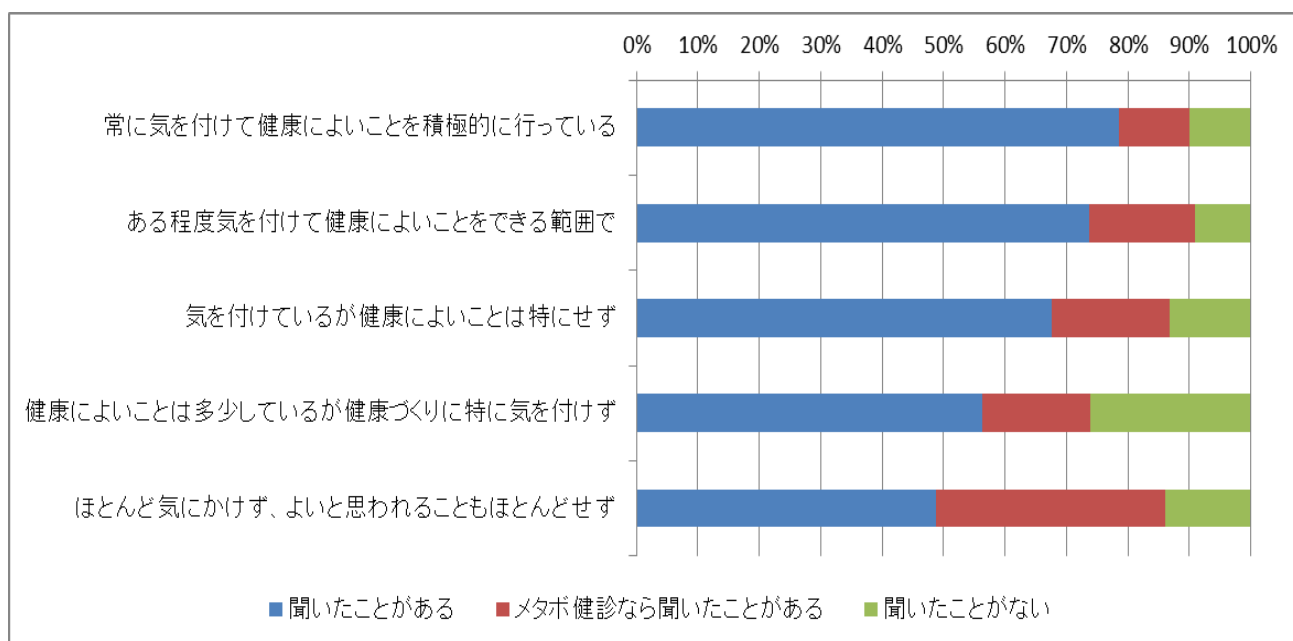
日頃の健康への気の付け方と、特定健診の認知度、受診頻度との関係を見ると、日頃から健康に気を付け、健康によいことを行っている層ほど、特定健診の名前を聞いたことがある割合が高くなっている。

表1-1 日頃の健康への気の付け方と特定健診の認知度

	聞いたことがある	メタボ検診なら聞いたことがある	聞いたことはない	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	175 78.5%	26 11.7%	22 9.9%	223 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	669 73.8%	156 17.2%	82 9.0%	907 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	276 67.6%	78 19.1%	54 13.2%	408 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	71 56.3%	22 17.5%	33 26.2%	126 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	21 48.8%	16 37.2%	6 14.0%	43 100.0%

(注) 表側Q1 表頭Q2-1

P値 0.0000



※注

「気を付けているが健康によいことは特にしていない」と、「健康によいことは多少しているが特に気を付けてはいない」のいずれが、健康への配慮の度合として上であるかについては一概に言えないが、本レポートの分析では便宜上、選択肢の文言の中の「気を付けている」か「いない」かのみに着目して階層を並べることにした。よって「気を付けているが健康によいことは特にしていない」は、「気を付けている層」として扱っている。以下の分析において同じ。

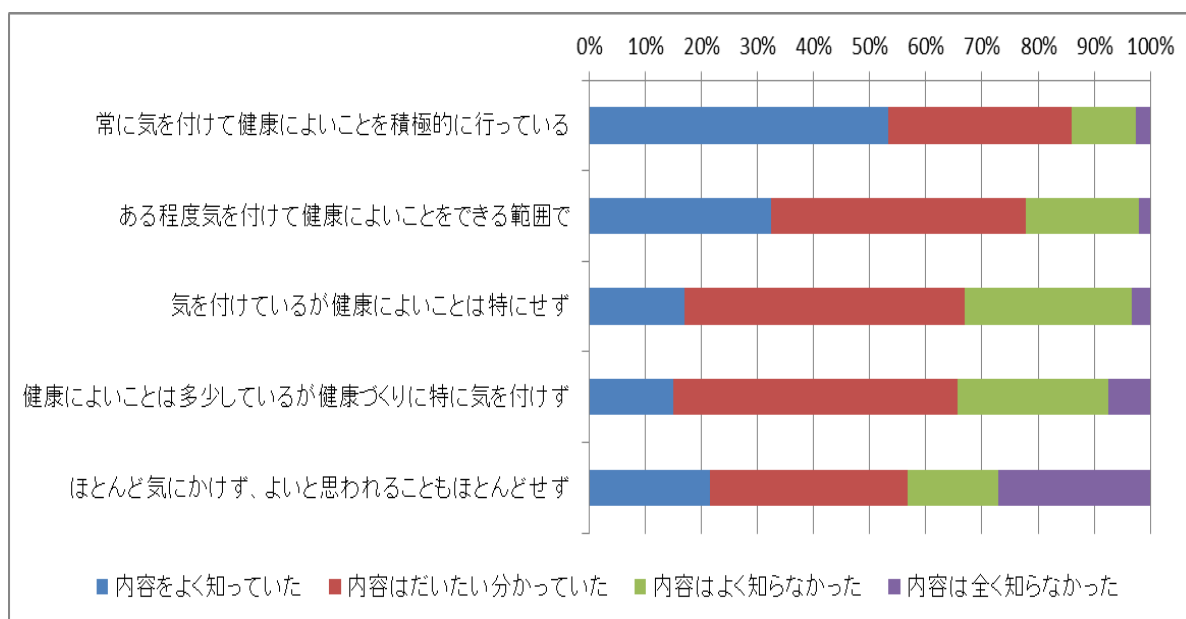
特定健診の内容の認知度や受診の頻度についても、日頃健康に気を付けている層ほど、内容をよく知り、「毎年受診」する者の割合が高まる。逆に、健康づくりに気を付けない、または健康にいいことをしない、もしくはその両方という層ほど、特定健診の内容の認知度や受診頻度は低くなる。

表 1-2 日頃の健康への気の付け方と特定健診の内容の認知度

	よく知っていた	だいたい知っていた	よく知らなかった	全く知らなかった	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	107 53.2%	66 32.8%	23 11.4%	5 2.5%	201 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	267 32.4%	375 45.5%	166 20.1%	17 2.1%	825 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	60 16.9%	177 50.0%	105 29.7%	12 3.4%	354 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	14 15.1%	47 50.5%	25 26.9%	7 7.5%	93 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	8 21.6%	13 35.1%	6 16.2%	10 27.0%	37 100.0%

(注) 表側 Q 1 表頭 Q 2-2

P 値 0.00000



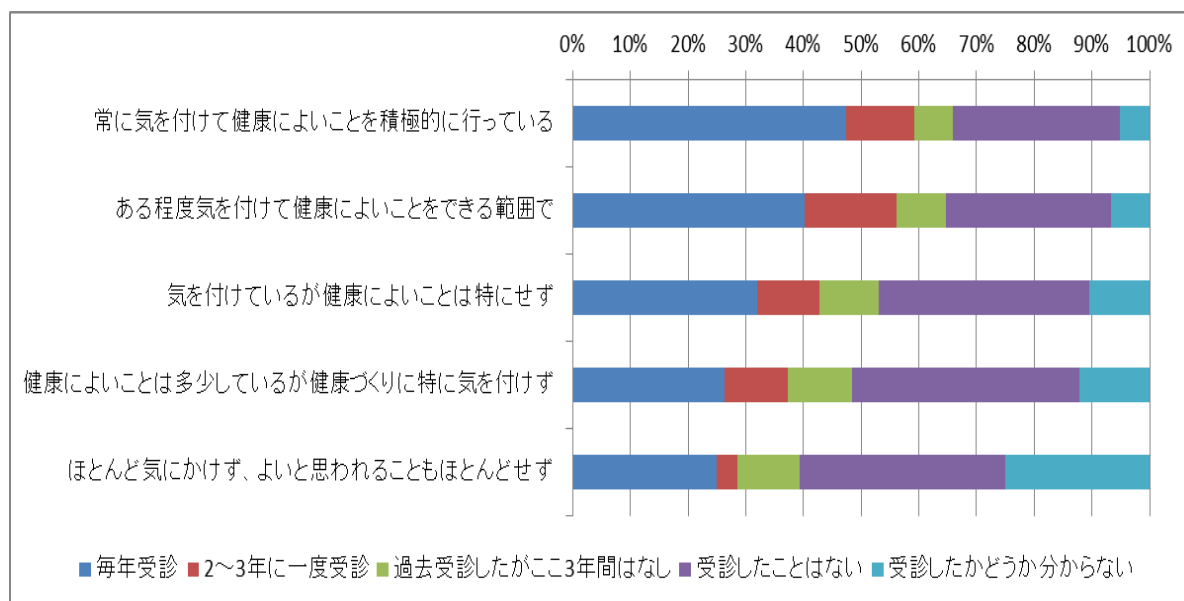
なお、特定健診の受診対象年齢は40歳以上74歳までであることから、年齢層別の認知度をみると、「名前を聞いたことがある」または「メタボ健診なら聞いたことがある」とする割合は、おおむね年齢が上がるにしたがって高くなっていく。特に対象年齢に入る40代では、30代以前に比べ割合が急伸し9割を超え、ほとんどの者が何らかの形で聞いたことがあると回答している。

表1-3 日頃の健康への気の付け方と特定健診の受診頻度

	毎年受診	2~3年に一度	過去受診もここ3年間はなし	受診したことはない	分からない	計
常に気を付けて健康に良いことを積極的に行っている	92 47.4%	23 11.9%	13 6.7%	56 28.9%	10 5.2%	194 100.0%
ある程度気を付けて健康に良いことをできる範囲で	304 40.3%	120 15.9%	64 8.5%	216 28.6%	51 6.8%	755 100.0%
気を付けているが健康に良いことは特にせず	101 32.1%	34 10.8%	32 10.2%	115 36.5%	33 10.5%	315 100.0%
健康に良いことは多少しているが健康づくりに特に気をつけず	26 26.3%	11 11.1%	11 11.1%	39 39.4%	12 12.1%	99 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	7 25.0%	1 3.6%	3 10.7%	10 35.7%	7 25.0%	28 100.0%

注) 表側Q1 表頭Q3-2

P値 0.0000



また、特定健診の内容についての認知度を年齢別にみても、おおむね年齢が上がるにつれて内容を「よく知っていた」または「だいたい分かっていた」とする割合が高くなっていく。

表 1-4 年齢別にみた特定健診の認知度

	聞いたことがある	メタボ検診なら聞いたことがある	聞いたことはない	計
10代	2 33.3%	1 16.7%	3 50.0%	6 100.0%
20代	19 41.3%	16 34.8%	11 23.9%	46 100.0%
30代	143 53.8%	68 25.6%	55 20.7%	266 100.0%
40代	325 71.6%	87 19.2%	42 9.3%	454 100.0%
50代	217 68.0%	70 21.9%	32 10.0%	319 100.0%
60代	327 82.2%	42 10.6%	29 7.3%	398 100.0%
70代	170 82.5%	13 6.3%	23 11.2%	206 100.0%
80代～	9 75.0%	1 8.3%	2 16.7%	12 100.0%

表側 年齢 表頭 Q 2 - 1 P 値 0.00000

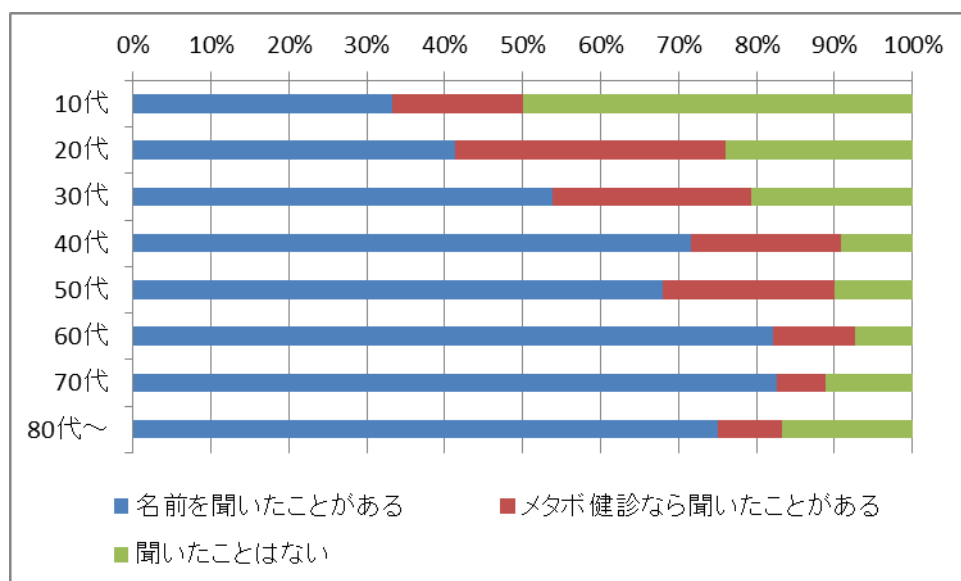
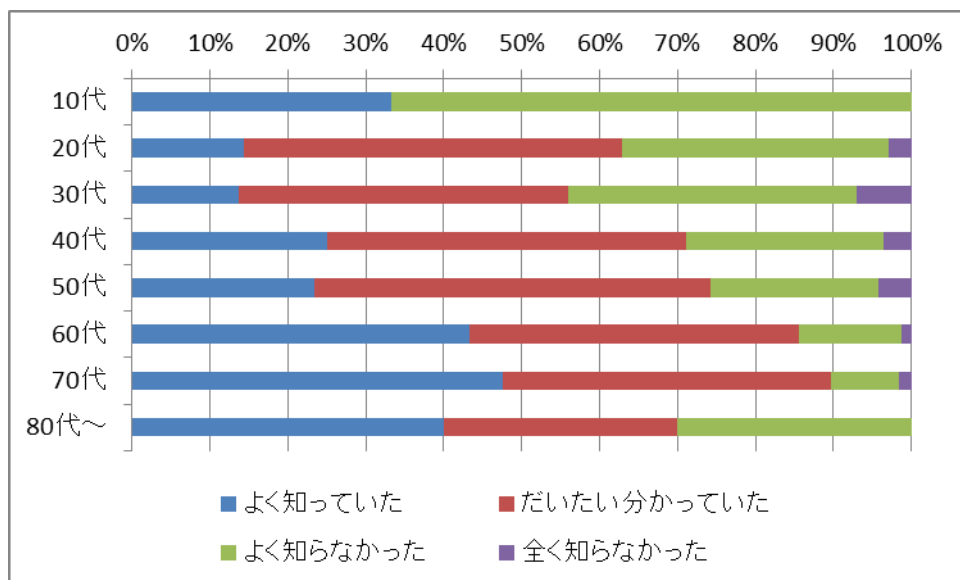


表 1-5 年齢別にみた特定健診の内容の認知度

	よく知っていた	だいたい分かっていました	よく知らなかった	全く知らなかった	計
10代	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
20代	5 14.3%	17 48.6%	12 34.3%	1 2.9%	35 100.0%
30代	29 13.7%	89 42.2%	78 37.0%	15 7.1%	211 100.0%
40代	103 25.0%	190 46.1%	104 25.2%	15 3.6%	412 100.0%
50代	67 23.3%	146 50.9%	62 21.6%	12 4.2%	287 100.0%
60代	160 43.4%	156 42.3%	48 13.0%	5 1.4%	369 100.0%
70代	87 47.5%	77 42.1%	16 8.7%	3 1.6%	183 100.0%
80代～	4 40.0%	3 30.0%	3 30.0%	0 0.0%	10 100.0%

表側 年齢 表頭Q 2-2

P値 0.00000



2 特定健診のメリットの認知度

日頃健康づくりに気を付けている層ほど、特定健診のメリットを知っており、以前から積極的に受診していたとする割合が高くなる。

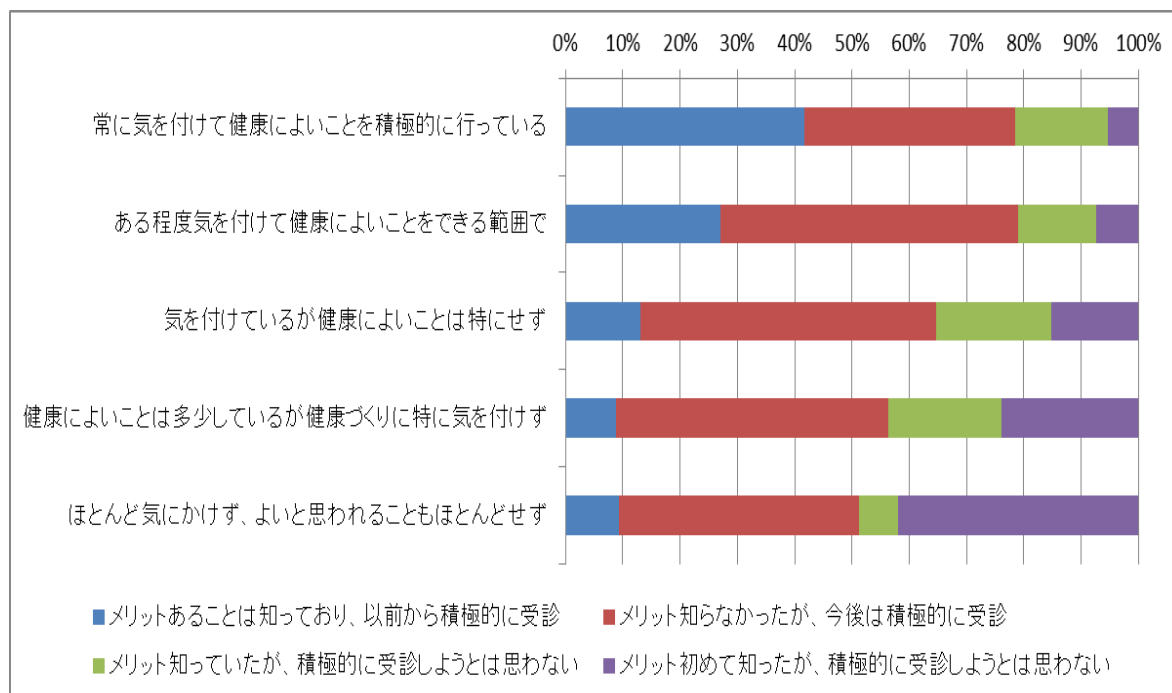
逆に健康づくりに気を付けない、または健康にいいことをしない、もしくはその両方という層は、その割合が低くなる。

一方、健康づくりに気を付けない、または健康にいいことをしない、もしくはその両方という層でも、「特定健診のメリットを知ったので今後は積極的に受診したい」とする割合が4割から5割程度を占めており、受診のメリットを伝えることが受診促進につながる可能性があると思われる。

表2-1 日頃の健康への気の付け方と特定健診のメリットの認知度

	メリット知っているので以前から積極的に受診	メリットは知らなかったが知ったので今後は積極的に受診	メリット知っていたが、積極的に受診しようとは思わず	メリット初めて知ったが、積極的に受診しようとは思わず	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	93 41.7%	82 36.8%	36 16.1%	12 5.4%	223 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	246 27.1%	470 51.8%	124 13.7%	67 7.4%	907 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	53 13.0%	211 51.7%	82 20.1%	62 15.2%	408 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	11 8.7%	60 47.6%	25 19.8%	30 23.8%	126 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	4 9.3%	18 41.9%	3 7.0%	18 41.9%	43 100.0%

注) 表側Q1 表頭Q4



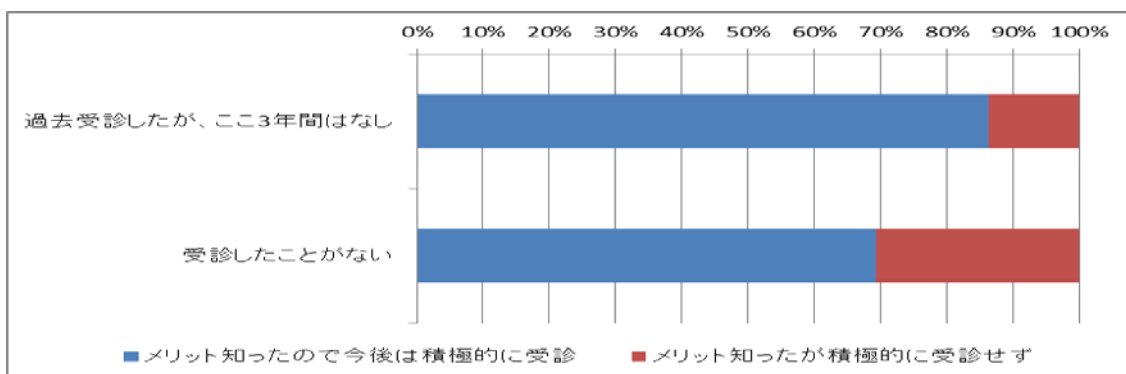
また、受診経験が全くないか、過去経験があってもここ3年間はない層が、メリットを知ったことにより受診に積極的になるかどうかを見ると、ここ3年間は受診経験がない層で9割近く、全く受診経験がない層でも約7割が「メリットを知ったので今後は積極的に受診したい」としており、受診していない層に受診を促す効果もあるものと思われる。

表2-2 最近または過去全く受診経験ない層が受診メリットを知ることによる変化

	知らなかったが今後は積極的に受診	初めて知ったが積極的に受診しようとは思わない	計
過去受診したが、ここ3年間はなし	51 86.4%	8 13.6%	59 100.0%
受診したことがない	212 69.3%	94 30.7%	306 100.0%

注) 表側 Q3-2のうち最近または過去全く受診していない層

表頭 Q4のうち受診メリットを知った層



3 受診インセンティブに対する評価

3-1 受診インセンティブの効果への評価

健康マイレージ事業などで、健康づくりの行動に対して付与されるインセンティブが、特定健診受診の促進に効果があると思うかどうかについては、日頃の健康づくりへの意識にかかわらず、「ある程度そう思う」を含めれば、効果があると思う割合が60%を超えており、肯定的な考え方が多数を占めている。

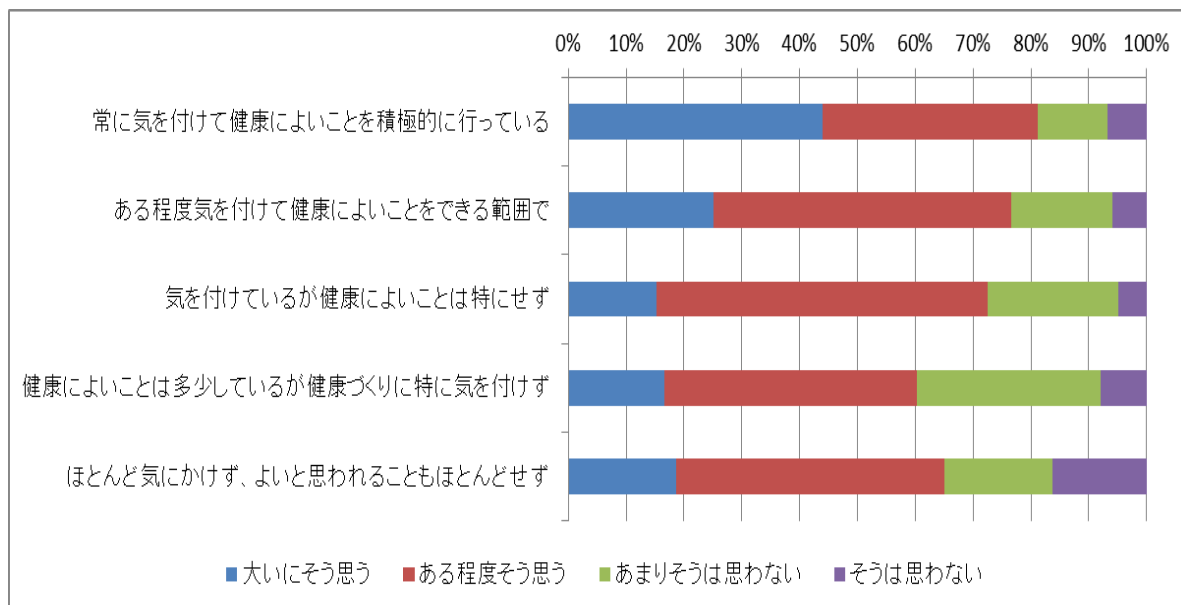
なお、日頃健康づくりに気を付けている層ほど、効果があると思う割合が高くなっている。

表3-1

日頃の健康への気の付け方と、受診インセンティブに「効果あり」と思うかの関係

	大いにそう 思う	ある程度そ う思う	あまりそう は思わない	そうは思わ ない	計
常に気を付けて健康によい ことを積極的に行っている	98 43.9%	83 37.2%	27 12.1%	15 6.7%	223 100.0%
ある程度気を付けて健康に よいことをできる範囲で	228 25.1%	467 51.5%	158 17.4%	54 6.0%	907 100.0%
気を付けているが健康に よいことは特にせず	62 15.2%	234 57.4%	92 22.5%	20 4.9%	408 100.0%
健康によいことは多少してい るが健康づくりに特に気を付 けず	21 16.7%	55 43.7%	40 31.7%	10 7.9%	126 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思 われることもほとんどせず	8 18.6%	20 46.5%	8 18.6%	7 16.3%	43 100.0%

注) 表側Q1 表頭Q5-1



3-2 各種の受診インセンティブのアイデアに対する評価

健康マイレージなどに特定健診受診促進の効果があると「あまり思わない」ないし「思わない」という、懐疑的な回答をした層を対象として、各種のインセンティブのアイデアを、その改善策として聞いてみた。

いずれのアイデアについても、日頃の健康への気の付け方の違いによっては、評価に差は出なかった。

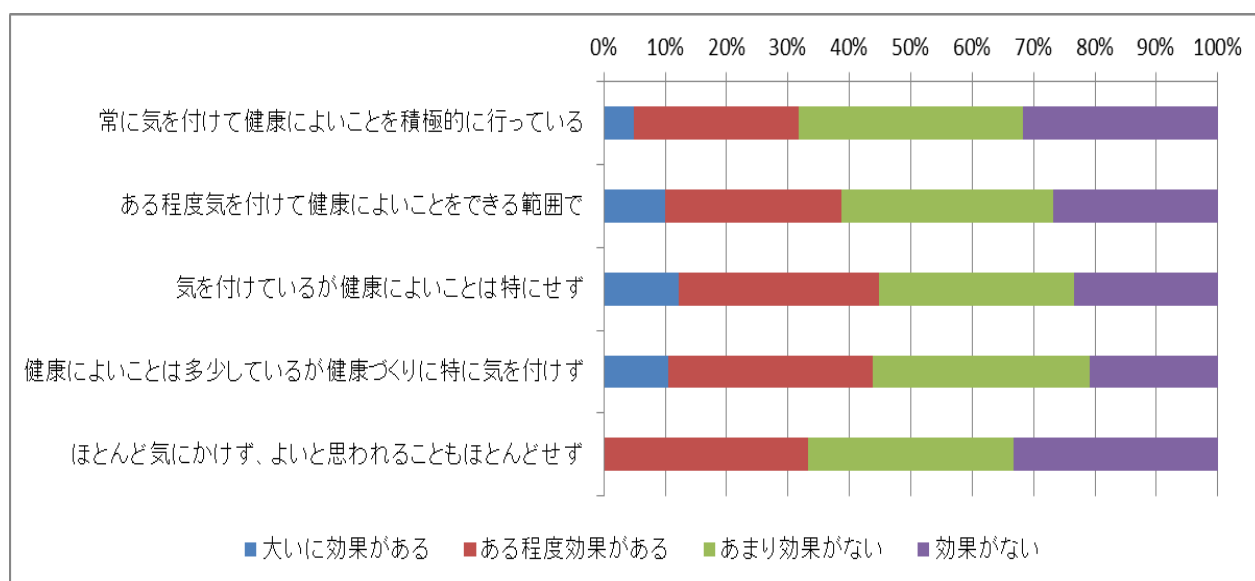
そもそも受診インセンティブの効果に懐疑的な層であるので、おおむねどのアイデアについても、肯定的な回答の割合が少数となっているが、その中で、「金券やカードなど換金性の高いもの」「ポイントを商店街やスーパー・コンビニで使えるようにする」については、「大いに効果がある」かまたは「ある程度効果がある」とする割合が半数前後にのぼっており、比較的肯定的な評価となっている。

表3-2 日頃の健康への気の付け方と受診インセンティブのアイデアへの評価

① 抽選でなく全員に何らかの記念品

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	2 4.9%	11 26.8%	15 36.6%	13 31.7%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	21 10.0%	60 28.7%	72 34.4%	56 26.8%	209 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	13 12.1%	35 32.7%	34 31.8%	25 23.4%	107 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	5 10.4%	16 33.3%	17 35.4%	10 20.8%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	5 33.3%	5 33.3%	5 33.3%	15 100.0%

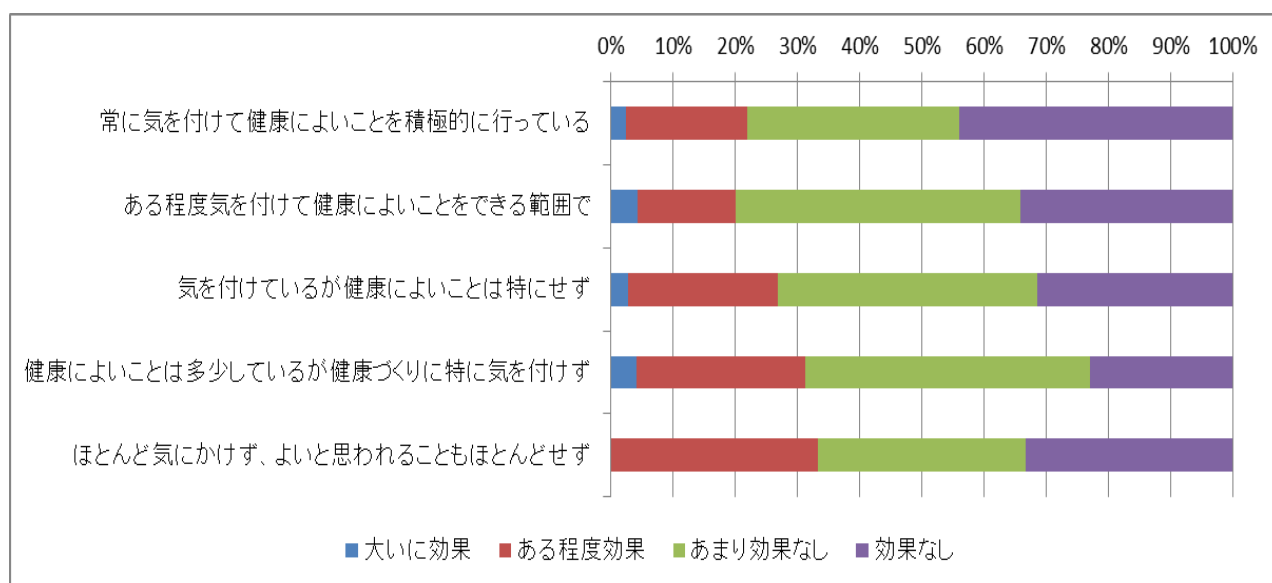
注) 表側 Q1 表頭 Q5-2



② 抽選で高額な商品が当たるようにする

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	1 2.4%	8 19.5%	14 34.1%	18 43.9%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	9 4.3%	33 15.8%	95 45.5%	71 34.0%	209 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	3 2.8%	26 24.3%	45 42.1%	34 31.8%	107 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	2 4.2%	13 27.1%	22 45.8%	11 22.9%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	5 33.3%	5 33.3%	5 33.3%	15 100.0%

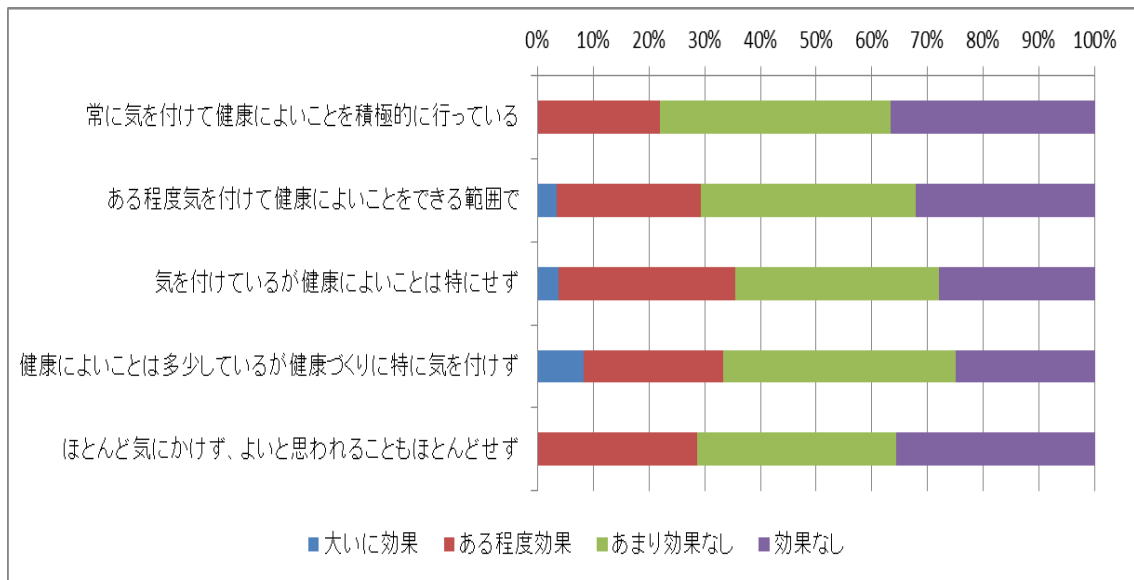
注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



③ 抽選による高額商品と参加賞的な低廉商品がバランスよく当たる

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	0 0.0%	9 22.0%	17 41.5%	15 36.6%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	7 3.4%	53 25.9%	79 38.5%	66 32.2%	205 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	4 3.7%	34 31.8%	39 36.4%	30 28.0%	107 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	4 8.3%	12 25.0%	20 41.7%	12 25.0%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	4 28.6%	5 35.7%	5 35.7%	14 100.0%

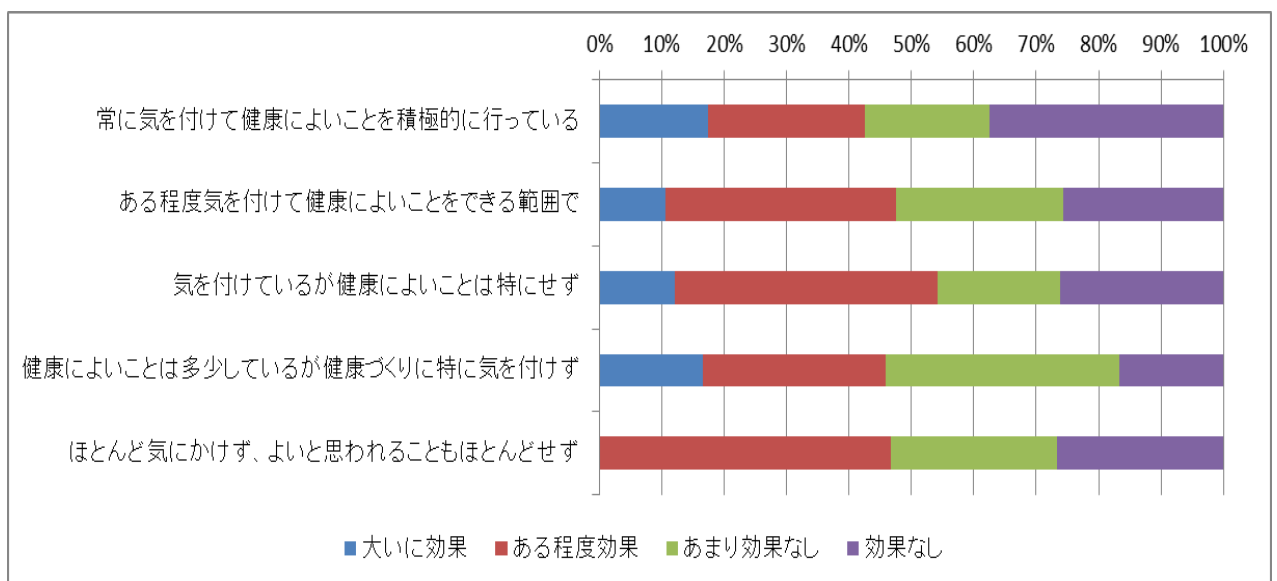
注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



④ 金券やカードなど換金性の高いものが当たる

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	7	10	8	15	40
	17.5%	25.0%	20.0%	37.5%	100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	22	76	55	53	206
	10.7%	36.9%	26.7%	25.7%	100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	13	45	21	28	107
	12.1%	42.1%	19.6%	26.2%	100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	8	14	18	8	48
	16.7%	29.2%	37.5%	16.7%	100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0	7	4	4	15
	0.0%	46.7%	26.7%	26.7%	100.0%

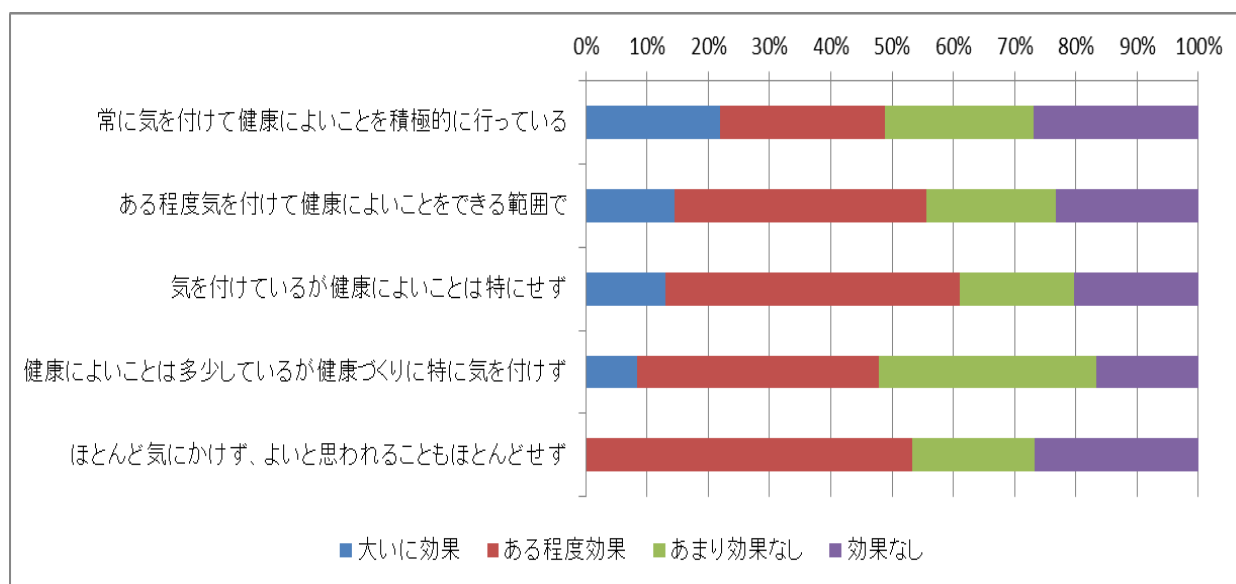
注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



⑤ ポイントを商店街やスーパー・コンビニで使えるようにする

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	9 22.0%	11 26.8%	10 24.4%	11 26.8%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	30 14.5%	85 41.1%	44 21.3%	48 23.2%	207 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	14 13.0%	52 48.1%	20 18.5%	22 20.4%	108 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	4 8.3%	19 39.6%	17 35.4%	8 16.7%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	8 53.3%	3 20.0%	4 26.7%	15 100.0%

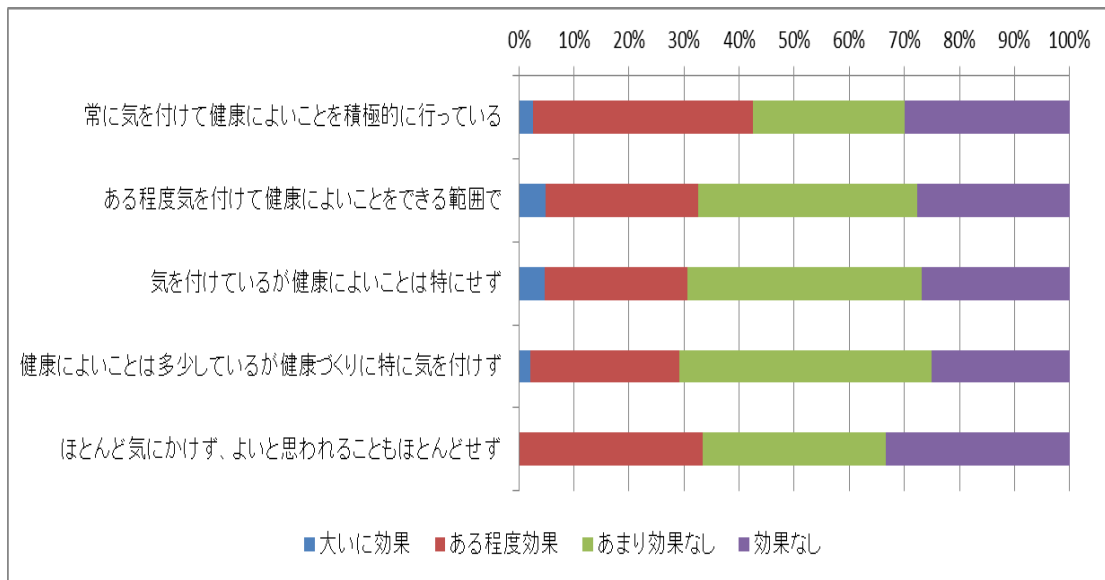
注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



⑥ 地元産業の振興に役立つ商品

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	1 2.5%	16 40.0%	11 27.5%	12 30.0%	40 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	10 4.9%	57 27.7%	82 39.8%	57 27.7%	206 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	5 4.6%	28 25.9%	46 42.6%	29 26.9%	108 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	1 2.1%	13 27.1%	22 45.8%	12 25.0%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	5 33.3%	5 33.3%	5 33.3%	15 100.0%

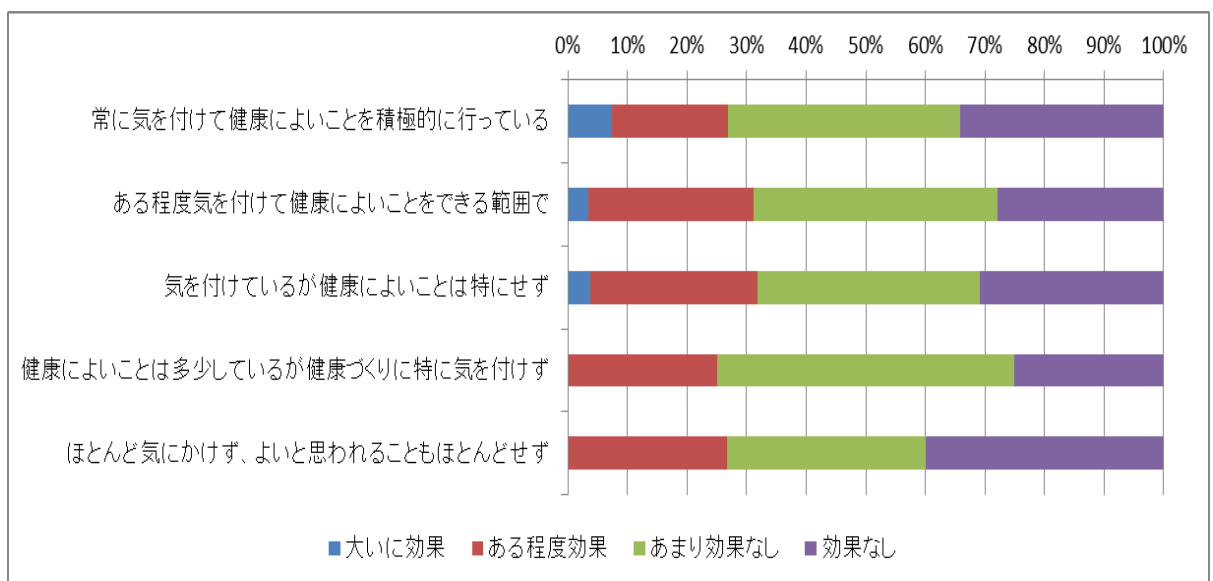
注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



⑦ 健康関連グッズ

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	3 7.3%	8 19.5%	16 39.0%	14 34.1%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	7 3.4%	57 27.8%	84 41.0%	57 27.8%	205 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	4 3.7%	30 28.0%	40 37.4%	33 30.8%	107 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	0 0.0%	12 25.0%	24 50.0%	12 25.0%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	4 26.7%	5 33.3%	6 40.0%	15 100.0%

注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2



⑧ ポイントを学校や福祉施設に寄付

	大いに効果	ある程度効果	あまり効果なし	効果なし	計
常に気を付けて健康によいことを積極的に行っている	2 4.9%	8 19.5%	17 41.5%	14 34.1%	41 100.0%
ある程度気を付けて健康によいことをできる範囲で	10 4.9%	47 22.8%	88 42.7%	61 29.6%	206 100.0%
気を付けているが健康によいことは特にせず	2 1.9%	23 21.5%	45 42.1%	37 34.6%	107 100.0%
健康によいことは多少しているが健康づくりに特に気を付けず	2 4.2%	8 16.7%	22 45.8%	16 33.3%	48 100.0%
ほとんど気かけず、よいと思われることもほとんどせず	0 0.0%	4 26.7%	6 40.0%	5 33.3%	15 100.0%

注) 表側 Q 1 表頭 Q 5 - 2

